

宮武幸久君の針葉樹会活動 2、高谷山周辺の登山道整備
(創部90周年事業)

*****2018年6月21日投稿

1、発端・現地確認・地元芦安打合せ・官庁訪問 *印 宮武さん参加

2009.5.16 故山本健一郎さんの蔵書を主に、芦安の南アルプス山岳館（館長 塩沢久仙氏）に「針葉樹文庫」を開設していただき、その文庫の贈呈式を行いました。

そして翌日は懇親山行（峠登山口～夜叉神峠～高谷山往復）です。

文庫開設のお礼に芦安にプラスになることは何か、を考え山岳部OB会に相応しいものとして、次の案が出ました。

「従来北岳・間ノ岳の展望台である夜叉神峠・高谷山は登山口からの往復が主であり面白味がない。高谷山から登山口への旧道を整備することで周回路を作ろう」

「景観に優れたカンバ平までの道も整備して1日コースの大周回路を作ろう」

2011.1.10~11 現地確認（高谷山～桃の木鉱泉・夜叉神登山口～芦安線）
地元挨拶（塩沢館長・チェッカーフラッグ川崎・ランタン）

5.29 打合せ（清水芦安ファンクラブ副会長）

<芦安ファンクラブは、登山教室、タダケソウ観察会から山小屋管理まで手掛けているNPO法人です。清水副会長は（有）清水工設社長で整備工事の総監督です。尚塩沢館長も副会長です。>

10.21 *現地確認 大周回路（夜叉神～高谷山～中池～カンバ平～檜尾峠～トンネル東口～登山口）

—宮武さん初参加、以降主力メンバーとなり活躍—

10.22~23 *西口登山道整備に応援参加 芦安ファンクラブ主催
整備区間 観音経トンネル口～夜叉神峠

上原 本間 小島 中村 宮武

宮武さん記「道作りに参加して」 クラブ通信 43号
「登山道づくり体験」針葉樹会報 123号

10.23 *打合せ（塩沢館長）

12.1 *打合せ（塩沢館長 清水副会長）

12.17~18 *現地確認（高谷山～中池～しらびそコース～カンバ平）

- 2012.2.9 *打合せ（塩沢館長 清水副会長）
*訪問（環境省芦安出張所 県森林環境総務課）
2.22 *訪問（県商工観光課）
3.1 *打合せ（塩沢館長）
3.16 打合せ（塩沢館長 清水副会長）
3.30 針葉樹会臨時総会 創部90周年事業として、
「高谷山周辺の登山道整備」案採用
4.6 *現地確認（積雪の為展望台先小沢で引き返す）

2、登山道整備工事

- 2012年（平成24年） 夜叉神トンネル東口登山口～檜尾峠（～高谷山）
荷揚げ（丸太・番線・カスガイ等）・登山道拡幅
・階段作り・路肩補修

作業メンバー

芦安ファンクラブ・富士通アイネット・針葉樹会＋一橋山岳部
以降、この三者が連携して共同作業を行っています

<富士通アイネット 富士通系の通信機製造会社です>

- 6.16～17 *登山道整備作業（トンネル東口登山口 ～檜尾峠）
本間 高崎(俊) 佐藤(久) 斎藤(正) 中村(雅) 宮武
佐藤(活)
[学生] 小宮山 峰
- 6.22～23 登山道整備作業（前回の手直し作業）
本間 小島 中村(雅) 井草
- 8.19 *チェック作業（工事状況及び風雪の影響）
本間 小島 宮武
- 10.21 *登山道整備作業(檜尾峠～高谷山)
本間 小島 高崎俊 斎藤正 宮武 井草 宗像
学生 峰
- 10.27 針葉樹会員による登山道状況確認及び慰労パーティ
上原 仲田 三井 遠藤 宮本 蛭川 竹中 本間 小島
半場 小野 坂井 高崎(俊) 佐藤(久) 吉沢 中村(雅)
金子
[学生] 小宮山 川尻

初年度5日間の作業で、小周回路（夜叉神峠～高谷山～檜尾峠～夜叉神

トンネル東口)が一応完成した。山梨日日新聞や岳人に取り上げられたので、利用者が増えることが期待される

— 2 —

- 2013年(平成25年) 小周回路の完成
 - 9.21~22 * 登山道整備作業(檜尾峠~高谷山)
小島 佐藤(力) 高崎(俊) 岡田 中村(雅) 宮武 井草
本間
[学生] 小宮山 伊藤
 - 11.3 塩沢久仙南アルプス芦安山岳館館長、瑞宝単光章受章

- 2014年(平成26年) 道標設置・桃の木鉱泉ルート of 整備
 - 4.13 * 登山道整備作業(高谷山に道標設置)
小島 本間 小野 佐藤(力) 高崎(俊) 岡田 中村(雅)
宮武
 - 11.15~16 * 登山道整備作業(檜尾峠を中心に土砂撤去等の修復作業
・ 芦安口~桃の木鉱泉分岐上の整備)
小島 小野 高崎(俊) 佐藤(久) 岡田 中村(雅) 宮武
上原 本間 [学生] 太田
当初は高谷山~カンバ平を考えていたが、桃の木鉱泉ルートで
事故が二件も発生した事を受け、このルートの整備に切り替えた

- 2015年(平成27年)(夜叉神峠~カンバ平の稜線ルート完成)
 - 11.7~8 登山道整備作業(高谷山に資材運搬・高谷山~中池整備)
小島 高崎(俊) 佐藤(久) 岡田 中村(雅) 井草 佐藤(活)
[学生] 高橋 太田
8日は雨天のため作業中止。帰京

- 2016年(平成28年) 大周回路完成
 - 5.28~29 * 登山道整備作業(檜尾峠~中池~カンバ平)
小島 佐藤(久) 岡田 吉沢 中村(雅) 宮武 井草
本間 高崎(俊)
これで一先ず大周回路(夜叉神峠~高谷山~中池~カンバ平~中池
~檜尾峠~夜叉神トンネル東口)が整備された。しかしこの道は台
風、積雪、落葉の影響を諸に受ける為、状況調査の巡回が欠かせない

● 2017年（平成29年） 楡形山へのルート探索

5.20～21 ＊登山道整備作業（カンバ平～ヤロク沢の頭 往復・ドノコヤ
峠登山口～鉄索の頭 往復）

小島 佐薙 岡田 宮武 前神 佐藤(周) 上原 本間

20 上原 本間（東口～檜尾峠～カンバ平 往復）

21 佐薙 本間（檜尾峠～桃の木分岐～芦安口）

今回は南アルプスフロントトレイル（楡形山～高谷山
～夜叉神峠）のルート探索でした。

小島針葉樹会長が今回作業の後、宮武さんに今後の幹事役をお願いし、彼は気持ちよくこれを引き受けました。

宮武さんが、5月23日（作業の翌々日）、芦安ファンクラブ清水副会長・富士通アイネット岡本総務人事部長に宛てたメールです。

「針葉樹会の宮武です。今後針葉樹会の窓口を勤めます。・・・よろしく願
いします。・・・今回の作業ですが、

- 1、ウイングが広がった感があり、今後どうかかわれるのか、検討したい
と思います。
- 2、当初の目標であった第一周回路（夜叉神峠～高谷山～檜尾峠～芦安）
は完成。但し高谷山から檜尾への降り口が伐採木で塞がれていたとの
ことが少し気になります。
- 3、第二周回路（カンバ平展望台～中池～檜尾）ですが、中池～檜尾のトラ
バースが去年の印象より悪くなっていて、今後の検討課題だと思いま
す。」

上原氏「クラブ通信43号、懐かしく読みました。」

＊芦安ファンクラブ通信43号には、宮武さんの「道造りに参加して」
と会員の方の「針葉樹会の名前の由来は？」、次号に塩沢館長の
「針葉樹会 名称由来」が記載されています。添付しますので、是非
読んでいただきたいと思います。

<塩沢館長は小谷部全助大先輩のファンで一橋山岳部に好意的な方です
文庫の開設・登山道整備には支援を惜しまず、力を尽くしてください
ました。特に官庁から登山道の整備許可を頂く事では塩沢館長がおら
れなかったら、まず無理だったろう、手に入らなかったと思います。
その館長（当時ファンクラブ会長）が去年（2017年）9月24日
クラブ業務で早川尾根の栗沢山登山案内の帰途、心筋梗塞のため急逝

されました。誠に残念で、山岳館或いは整備作業時の姿を思い浮かべつつ、冥福をお祈りいたします。>

本間「初期メンバーの中村さんが新しい仕事（針葉樹会ホームページの作成、山岳図書の整理）を立ち上げる事になり、宮武さんが替わって活動の主力メンバーになった。登山道整備にかける熱意と人柄の良さが芦安の人々に受け入れられ、これからは中心となって事業を推進する立場にあったのだが。無念としか言いようがない。

「ヨウ、芦安の色男」とよく揶揄ったが、それも今はなつかしい。」